

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-154350

(43)Date of publication of application : 16.06.1995

(51)Int.Cl.

H04H 5/00
H04N 7/08
H04N 7/081

(21)Application number : 05-319101

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 25.11.1993

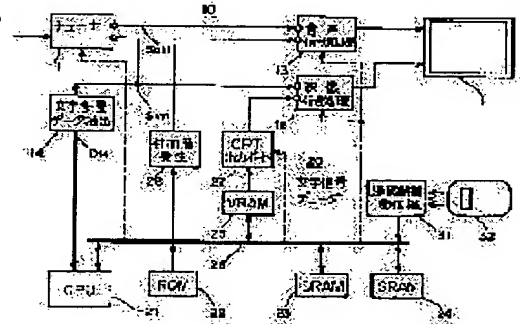
(72)Inventor : YOSHINOBU HITOSHI

(54) METHOD AND DEVICE FOR MULTIPLEX BROADCASTING

(57)Abstract:

PURPOSE: To limit the area of a broadcasting target for local information for a locally oriented CM or the like in multiplex broadcasting.

CONSTITUTION: On the side of a broadcasting station, an area code such as a postal code is added to multiplex data such as animation and broadcasted. On the side of a receiver 10, the area code of an installation area is registered on a memory 24 as the ID of a multiplex broadcasting receiver, the area code of received multiplex data D14 separated by a data extracting circuit 14 is compared with the ID on the memory 24 and only when both of them are coincided, an image corresponding to the multiplex data is displayed on a receiver 1.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 19.04.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3082820

[Date of registration] 30.06.2000

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

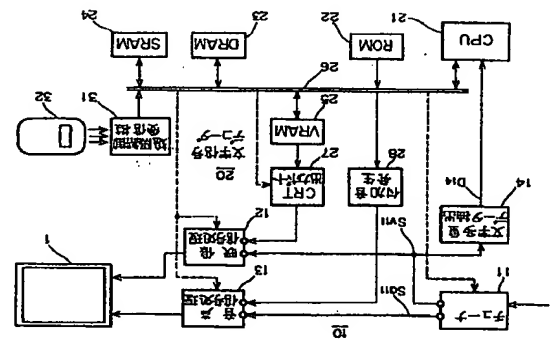
(19)日本国特許庁(JP) (12)公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号
特開平7-154350
(43)公開日 平成7年(1995)6月16日

(51)IntCl.		識別記号		特許表示箇所	
H04H	5/00	A	8732-5K	F1	技術表示箇所
		Y	8732-5K		
H04N	7/08				
	7/081				

(21)出願番号	特開平5-318101	(71)出願人	000002185 ソニー株式会社 東京都品川区北品川6丁目7番35号
(22)出願日	平成5年(1993)11月25日	(72)発明者	吉信 仁司 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内
		(74)代理人	弁理士 佐藤 正美

(54)【発明の名称】 多重放送方法および装置

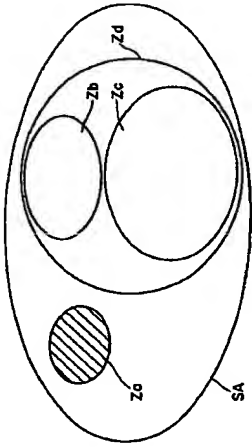
(57)【要約】
【目的】 多重放送において、地域密着型のCMなどの地域情報の放送対象地域を限定する。
【構成】 放送局側では、アニメーションなどの多重データに郵便番号のような地域コードを付けて放送する。受信機10側では、設置地域の地域コードを多重放送受信機のIDとしてメモリ24に登録しておき、データ抽出回路14により分離された、受信多重データD14の地域コードと、メモリ24上のIDとを比較して、双方が一致したときにのみ、多重データに対応する画像を受信機1に表示する。



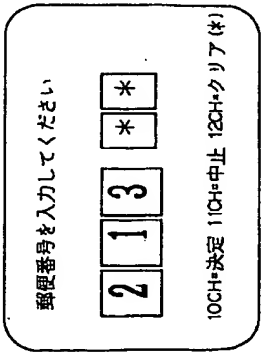
【特許請求の範囲】
【請求項1】 放送局側で副放送情報を符号化し、主放送情報に多重化して放送すると共に、受信側では受信した多重化副放送情報と符号化副放送情報とを分離し、この符号化副放送情報を復号して、上記主放送情報と共に出力するようにした多重放送方法において、上記放送局側で上記副放送情報に地域限定情報を付与して符号化し、上記主放送情報に多重化すると共に、上記受信側では当該受信側で設定された地域限定情報と、復号された副放送情報に付与された地域限定情報とが一致したときに、当該復号された副放送情報を出力するようにしたことを特徴とする多重放送方法。
【請求項2】 副放送情報を符号化する符号化手段と、この符号化手段の出力を主放送情報に多重化する多重化手段と、この多重化手段による多重化副放送情報を送信する送信手段とを備える多重放送装置において、上記副放送情報に地域限定情報を付与して上記符号化手段により符号化するようにしたことを特徴とする多重放送装置。
【請求項3】 多重化副放送情報を受信する受信手段と、受信された多重化副放送情報から符号化副放送情報を分離する分離手段と、分離された符号化副放送情報を復号する復号手段とを備える多重放送の受信装置において、地域限定情報を記憶する記憶手段と、
この記憶部に記憶された地域限定情報と、上記復号手段により復号された副放送情報に含まれる地域限定情報とを比較する比較手段とを設け、
上記記憶部の地域限定情報と上記副放送情報の地域限定情報とが一致するときに、上記副放送情報を出力するようにしたことを特徴とする多重放送の受信装置。
【請求項4】 副放送情報を符号化する符号化手段と、この符号化手段の出力を主放送情報に多重化する多重化手段と、この多重化手段による多重化副放送情報を送信する送信手段とを備え、上記副放送情報に地域限定情報を付与して上記符号化手段により符号化する送信装置と、多重化副放送情報を受信する受信手段と、受信された多重化副放送情報から符号化副放送情報を分離する分離手段と、分離された符号化副放送情報を復号する復号手段と、地域限定情報を記憶する記憶手段と、この記憶部に記憶された地域限定情報と上記復号手段により復号された副放送情報の地域限定情報とを比較する比較手段とを備え、上記記憶部の地域限定情報と上記副放送情報の地域限定情報とが一致するときに、上記副放送情報を出力するようにした受信装置とからなる多重放送の受信装置。
【請求項5】 上記放送局側で複数の副放送情報にそれぞれ地域限定情報を付与して符号化し、上記主放送情報と順次多重すると共に、
上記受信側では順次復号された複数の副放送情報のうち、付与された地域限定情報が上記特定の地域限定情報

と一致する副放送情報のみを出力する請求項1に記載の多重放送方法。
【請求項6】 上記復号手段により順次復号され、上記比較手段により順次比較される複数の副放送情報のうち、付与された地域限定情報が上記特定の地域限定情報と一致する副放送情報のみを出力する請求項3に記載の多重放送の受信装置。
【請求項7】 上記地域限定情報が郵便番号または電話番号である請求項1または請求項5に記載の多重放送方法。
【請求項8】 上記地域限定情報が郵便番号または電話番号である請求項2に記載の多重放送装置。
【請求項9】 上記地域限定情報が郵便番号または電話番号である請求項3または請求項6に記載の多重放送受信装置。
【請求項10】 上記地域限定情報が郵便番号または電話番号である請求項4に記載の多重放送の送信装置。
【発明の詳細な説明】
【0001】
【産業上の利用分野】 この発明は、例えば、文字多重放送などのように所定の副放送情報を主放送情報に多重化して放送を行う多重放送方法およびその放送装置ないし受信装置に関する。
【0002】
【従来の技術】 従来、文字や図形で構成される画像情報を、デジタル信号の形でテレビジョン信号に多重化して送出し、この信号を受信側で復号してテレビジョン受信機に表示する文字多重放送が知られている。
【0003】 送出側では、文字や図形による画面に、必要に応じて付加音が組み合わされて文字放送画面が制作される。各文字放送画面は符号化され、番組番号、頁番号、表示モードなどを指定するデータが付加される。
【0004】 さらに、同期符号や誤り訂正符号などが付加されて文字信号とされ、テレビジョン信号の垂直ブラッキング期間中の第14H(Hは水平区画)～16Hと第21Hとに重畳して送信される。
【0005】 受信側では、復調した映像信号から文字信号が分離され、誤り訂正処理の後に文字放送データが復号される。このデータに応じて、文字発生器から読み出されたパターンデータや図形データが表示メモリに書き込まれ、映像信号に変換されて受信機に表示される。
【0006】 なお、この映像情報はプリンタによりハードコピーとして表示することもできる。また、付加音データに応じて、電子音がスピーカから再生される。
【0007】 文字多重放送において、1水平区画間に重畳される、階層2のデータラインは、24ビットの同期部と272ビットのデータパケット(階層3)に区分される。そして、階層5の番組データは、図6に示すように、番組管理データと各ページデータからなり、番組

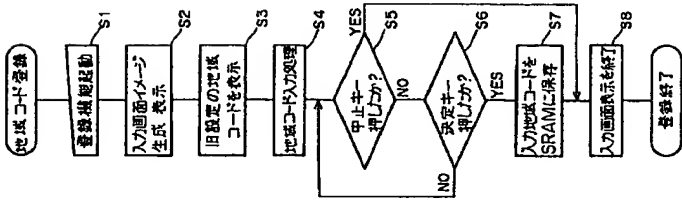
【図2】



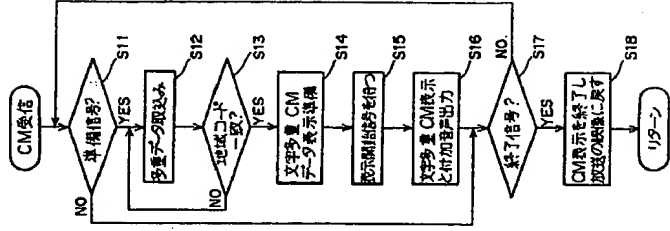
【図4】



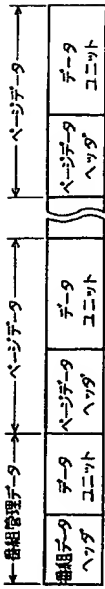
【図3】



【図5】



【図6】



【図7】

